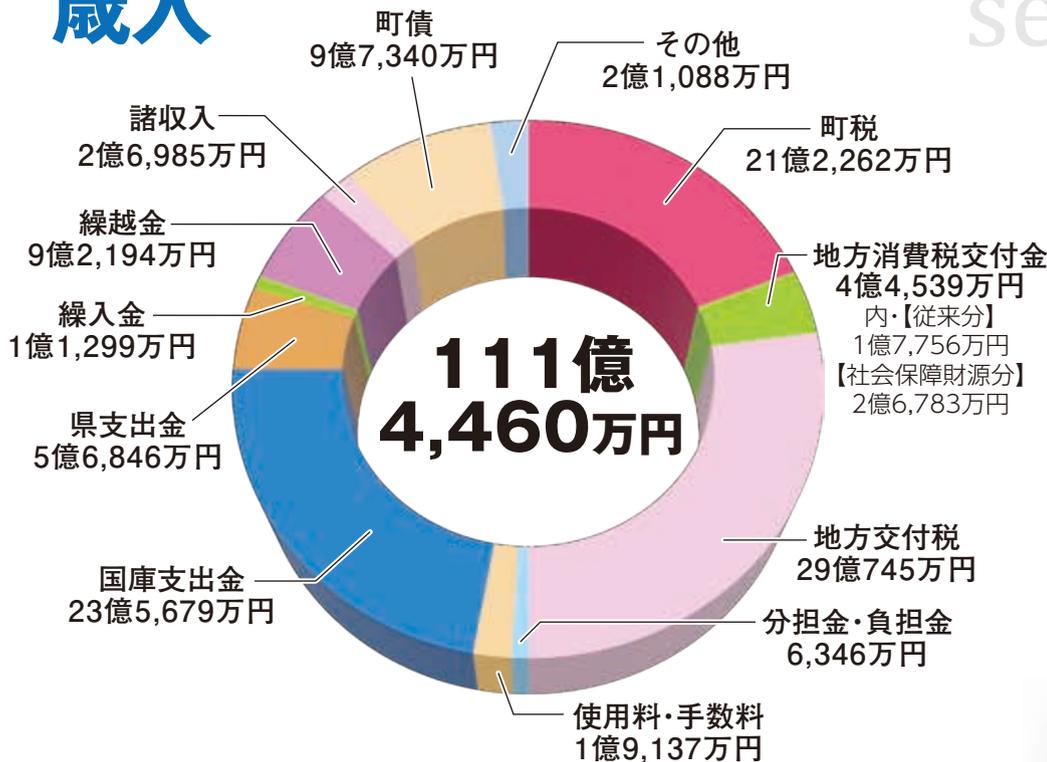


# 歳入



settlement

# 決算報告

令和3年度

今回、報告する一般会計の令和3年度の歳入総額は101億955万円、歳出総額は111億4,460万円、歳出総額は101億955万円、翌年度に繰り越す財源を差し引いた実質収支額は9億9,963万円の黒字決算となりました。

町税のうち、都市計画税は都市計画事業の費用に充てるために課税する税で、入湯税とともに目的税と呼ばれます。三郷町では、都市計画税は下水道整備事業に、入湯税は観光振興事業に活用しています。

## 基金

基金は法律や条例に基づいて設置し、財政に余裕がある時は積み立て、臨時の出費や財源不足が見込まれる場合に切り崩して事業費に充てます。

基金の現在高	令和2年度現在高	令和3年度末現在高
財政調整基金	12億 862万円	12億5,031万円
減債基金	7,795万円	1億5,818万円
公共施設整備等基金	1億8,677万円	2億8,681万円
その他基金	7億4,017万円	7億9,960万円
合計	22億1,351万円	24億9,490万円

## 町の財政状況

三郷町は財政再生基準（行政運営に国や県の関与や勧告を受けると早期健全化基準（財政状況が悪化しつつあり、早期に改善が必要な基準）のいずれの基準値にも該当する状況にいたっていません。

健全化判断項目	令和3年度比率	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	—	14.74%	20.0%
②連結実質赤字比率	—	19.74%	30.0%
③実質公債費比率	1.7% (3カ年平均)	25.0%	35.0%
④将来負担比率	52.1%	350.0%	—

### — 主な事業の成果 —

町の会計は大きくわけて一般会計と特別会計、そして企業会計に分類されています。一般会計は町の仕事の中心部分を賄う会計、特別会計は特定の資金運用や事業を行っている会計、企業会計は独立採算で運営を行っている会計です。

令和3年度は「4つの脱」を軸に誰一人取り残さない社会の実現に向けてさまざまな事業に取り組みました。

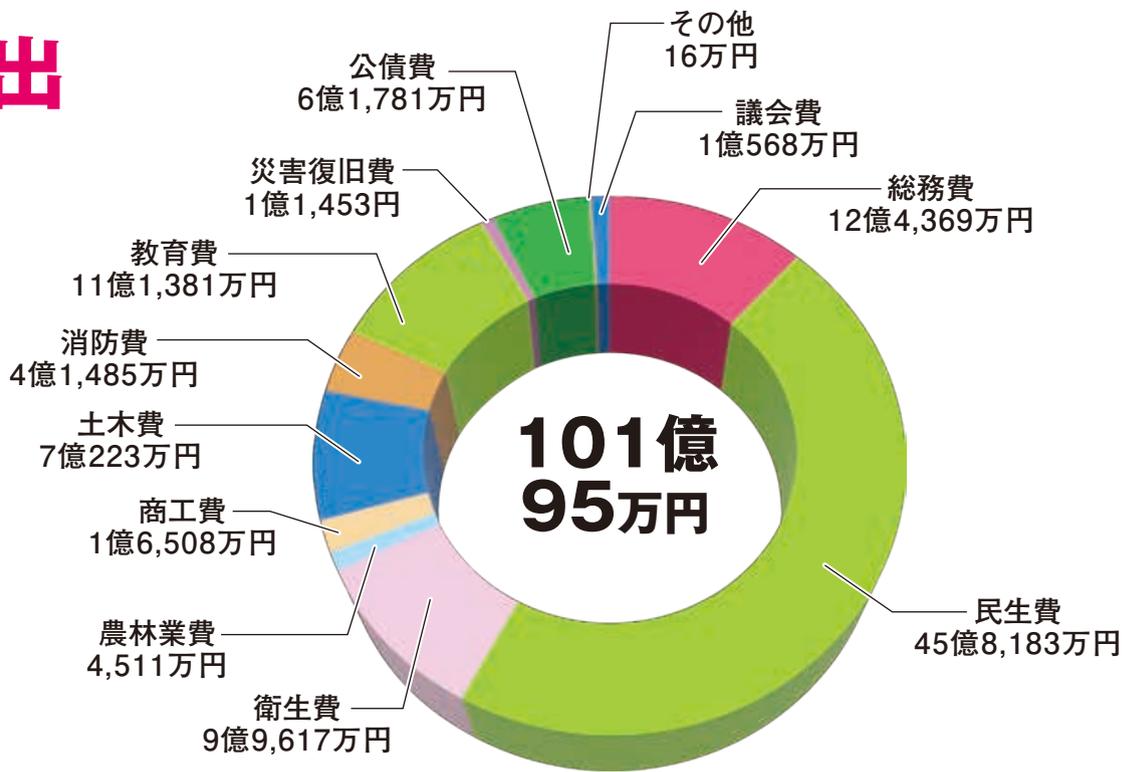
### 脱炭素

2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて事業用施設（ZEB）（ネット・ゼロ・エネルギービル）化を推進。公立保育園としては日本初となる完全なZEBを達成した西部保育園新園舎が完成しました。

### 脱縦割り

複雑化する支援体制を打破するため「重層的支援体制整備事業」を社会福祉協議会と連携しながら推進しています。多岐にわたる相談に対応するため「福祉の総合相談窓口」を設置し、コロナ禍における女性の貧困問題やヤングケアラーの問題にも取り組みました。

# 歳出



## 特別会計

会計名	歳入	歳出	実質収支額
住宅新築資金等貸付事業	1,907万円	2億1,660万円	△1億9,753万円 ※翌年度繰上充用金をもって補てんしました。
し尿浄化槽管理	108万円	80万円	28万円
国民健康保険	23億3,860万円	22億9,086万円	4,774万円
介護保険事業	22億2,431万円	21億9,223万円	3,208万円
後期高齢者医療	3億9,929万円	3億9,923万円	6万円

## 企業会計

下水道事業会計	収益的収入		収益的支出		差引
	営業収益	2億4,682万円	営業費用	5億1,004万円	/
	営業外収益	4億1,242万円	営業外費用	6,049万円	
	特別利益	0円	特別損失	0円	
6億5,924万円		5億7,053万円		8,871万円	
資本的収入		資本的支出		差引	
2億51万円		3億9,027万円		△1億8,976万円	

水道事業会計	収益的収入		収益的支出		差引
	営業収益	5億3,313万円	営業費用	6億8,122万円	/
	営業外収益	8,519万円	営業外費用	1,367万円	
	特別利益	0円	特別損失	13万円	
6億1,832万円		6億9,502万円		△7,670万円	
資本的収入		資本的支出		差引	
3億2,219万円		3億3,721万円		△1,502万円	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額1億8,976万円は、当年度損益勘定留保資金、減債積立金、当年度利益剰余金処分額で補てんしました。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,502万円は減債積立金、過年度損益勘定留保資金で補てんしました。

### 脱アナログ

三郷町「スマートシティ」構想を軸に業務の効率化を推進し、業務効率化で得られる削減時間でより住民の皆さんのニーズに合ったサービスの向上を図りました。本年4月にはデジタルイノベーション課も新設し、更なる業務効率化や住みやすいまちづくりに取り組みます。

### 脱コロナ

長引くコロナ禍の中、住民や事業者の皆さんの生活と地域経済を守るため、地方創生臨時交付金を活用した、町独自の支援策を行いました。(詳細は令和3年9月号、令和4年9月号に掲載しています)

町では、今後も新型コロナウイルス感染症対策に全力で取り組みます。

### 全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」をめざして

防災対策として避難所運営マニュアルの作成、防災行政無線の機器更新を行い、安心安全なまちづくりを行いました。また未来ある子どもたちのために、ICT環境を活用した小中一貫教育の推進や、更なる町の活性化のために日本遺産に認定された「龍田古道・龜の瀬」のPRを積極的に行い、三郷町が目指す新たなビジョンに向かって、一歩踏み出しました。